

那覇地区中学校新人水泳競技大会ガイドライン

1, 以下の事項に該当する場合は自主的な参加を見合わせる

- (1) 体調が良くない場合(例:発熱・席・のどの痛み・咽頭痛などの症状がある場合)
- (2) 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合。
- (3) 過去14日以内に政府から入居制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航または、当該在住者との濃厚接触がある場合。

2, 夏季大会の競技実施において

- (1) 那覇地区新人大会は会場に応援での保護者は入れない。無観客とする。
- (2) 各チーム4名までは、救護対応として保護者の帯同を認める。(※時間での交代は認めない)
 - ①大会に出場する選手の緊急対応時の保護者の連絡など
 - ②大会に出場しない選手の緊急事態対応時の保護者連絡など
 - ③熱中症予防への対応(氷の追加などを含む)
 - ④緊急事態の素早い保護者誘導
- (3) 大会当日会場に入る前に選手は必ず、健康チェックシート(2週間分の検温あり)を提出させる持っていない選手は取りに帰させる。健康チェックシートは専門部が集約し、1ヶ月預かる。
- (4) 会場に入る人(引率教諭、外部コーチ、競技役員、業者など会場に入る人は全て)チェックリストを記入してもらう。(チェックシートも専門部が集約し1ヶ月預かる。)
- (5) 大会参加チームはそれぞれ、感染対策責任者(学校職員)を任命し事前、大会当日、事後に専門部長と連絡が取れる環境を作る。

3, 会場について

- (1) 会場内への出入口は、1階入口のみとする。(無観客で行うため入場管理を行うため)
(※大会終了後、退場する際は、混雑を避けるためゲートを開場する)
- (2) 会場内には、出場選手、引率教師、救護対応保護者(4名)競技役員、業者(新聞・アルバム)とする。(検温シート・チェックシートの提出 ※上記記載)
- (3) 開場時、ウォーミングアップ時の混雑を避けるため、開場の時間を2グループに分ける。

【 Aグループ(校 ※7時開場) Bグループ(校 ※8時開場) 】

【ウォーミングアップ Aグループ7:30~8:20 (50分)・Bグループ8:20~9:10 (50分) 】

- (4) 会場入口、各部屋には消毒用アルコールを準備する。
- (5) 定期的にドア・窓を開け換気を行う。
- (6) 喫煙場所を設けない。
- (7) 更衣室・トイレ・手洗い場には、ポンプ方の液体または、泡石けんを用意する。
- (8) 更衣室・トイレ・手洗い場には消毒用アルコールを準備する。
- (9) 選手の控え場所は風通しの良い場所をに分散して設置する。(感染症対策)
- (10) 競技役員・引率教師の控え場所を2カ所に分け定期的に換気を行う。

4, 開閉会式について

- (1) 開閉開式は、各チームのスタンド控え場所に着席した状態で行う。その際、席を一席分空け前後の間隔も明けて着席する。
- (2) 閉会式も同様に行う。(男女の上位3チームは代表者をプールサイドで待機させる)

5, 競技について

- (1) 招集所の混雑を避けるため、種目ごとに放送を入れ選手を招集する。
- (2) スタートは選手が交わらないようにする。
- (3) 選手の入退場を一方通行としてできるだけ選手が交わらないようにする。

6, 清掃及びゴミの廃棄方法について

- (1) 大会終了後、清掃の割り当てがあります。各チームの控え場所・及び割り当て場所で発生したゴミは、各チームで準備したゴミ袋に入れて密閉して縛り、各チームで持ち帰りをしてください。清掃やゴミを収集する際はマスクや手袋を着用する。

7, その他

- (1) これらのことを実施しても感染リスクはゼロにすることはできません。その点を理解した上で大会への参加をしていただくとともに、関係者への周知を行う。また、参加者全員にマスクの着用を義務化する。

8, 事後対応

- (1) 万が一感染者が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、大会参加者から取得した書面や健康チェックシート1ヶ月保存する。
各専門部長は大会終了後3日以内に各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪いチーム関係者大会関係者が以内か確認を行う。
大会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は保健所の指示に従うとともに中体連事務局に報告を行う。
※感染が疑われる事案が発生した場合は健康チェックシートを事務局に提出する。